

## 5 一般会計からの繰入状況

一般会計からの繰入状況は、第15表のとおりである。

当年度は、収益的収入の営業外収益に補助金として17億5,711万円、資本的収入に出資金として14億2,300万円、補助金として8億6,518万円がそれぞれ繰り入れられ、総額は40億4,529万円となっている。収益的収入への繰入率（経常収益に占める割合）は4.9%となり、前年度に比べ0.8ポイント上昇した。

繰入金の内訳をみると、最も金額が大きいのは、特例債元金分の償還金に係る補助金であり、営業外収益に14億9,635万円が繰り入れられている。また、地下鉄整備事業費の財源として、資本的収入に出資金14億2,300万円及び補助金8億6,518万円が繰り入れられている。

このほか、本市では福祉施策として各種乗車料金軽減措置（敬老優待乗車証制度等）を行っていることから、この施策に伴う一般会計負担金16億8,367万円を営業収益（運輸収益）として受け入れている。

第15表 一般会計からの繰入状況

						(単位 千円)	
区 分		2 年 度	元 年 度	対 前 年 度 増 減 額	概 要		
営業外 収益	補助金 法17の3	地下鉄整備事業費分 A-2	91,127	104,675	△ 13,547	A 地下鉄整備事業費の財源として出資及び補助	
		特例債元金分 B-1	1,496,357	1,644,714	△ 148,357	-1 出資金	
		特例債利子分 B-2	4,413	10,428	△ 6,015	-2 補助金	
		その他の他分 C	165,214	164,455	758	<収益的収入>	
	収 益 的 収 入 計 (繰入率)	1,757,112 (4.9%)	1,924,273 (4.1%)	△ 167,161 (0.8%)	緊急整備特別分・利子分 <資本的収入> 緊急整備特別分・元金分 耐震補強工事分	(91,127千円) (559,538千円) (305,642千円)	
資 本 的 収 入	出資金 法18	地下鉄整備事業費分 A-1	1,423,000	1,966,000	△ 543,000	B 特例債元利償還金の補助	
		補 助 金 法17の3	865,181	856,719	8,461	-1 元金分 -2 利子分	
	資 本 的 収 入 計	2,288,181	2,822,719	△ 534,538	C その他の補助	児童手当の給付に要する所要額 基礎年金拠出金に係る公的負担 に要する所要額	(18,846千円) (146,368千円)
合 計		4,045,293	4,746,993	△ 701,699			
参 考	各種乗車料金軽減措置分（運輸収益）		1,683,676	2,303,190	△ 619,514		
	うち敬老優待乗車証制度負担金		1,388,660	1,940,181	△ 551,521		

(注) 法=地方公営企業法